



東南アジアの交流学生と日本の建設現場を見学！！

～愛媛大学の東南アジア交流学生とICT工事現場を体験～

松山河川国道事務所は、今治道路の橋梁工事現場において、愛媛大学の東南アジア交流学生を対象とした現場見学会を開催します。

今回の見学会は、東南アジア（インドネシア、台湾）の学生に日本のICT活用現場を見学して頂き、自国の建設・開発現場での課題解決に役立てることを目的に実施するものです。

【概要】

■ 場所	国道196号今治道路橋梁工事現場（ <small>いまぼり</small> 今治市 <small>いかなし</small> 五十嵐：別紙1参照）
■ 日時	令和5年 11月 9日（木） 14：00 ～ 15：00
対象者	愛媛大学東南アジア交流学生 35名程度（インドネシア、台湾）
■ 内容	① 工事概要・現場見学 ② 工事現場におけるICT活用事例紹介 ③ 工事事故対策の事例紹介（VR（virtual reality）安全教育、架空線事故対策）

※荒天時中止（小雨決行）

※取材を希望される場合は、11月7日（火）の15時までに、別紙2にて事前申し込みをお願いします。

※本施策は、四国圏広域地方計画[No. 5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト]の取組に該当します。

（発表先）愛媛番町記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長（道路） 矢野 裕紀（やの ひろき）

tel：089-972-0034（代表）

◎工務第二課長 澤田 英典（さわだ ひでのり）

tel：089-972-0259（課直通）

◎主な問い合わせ先

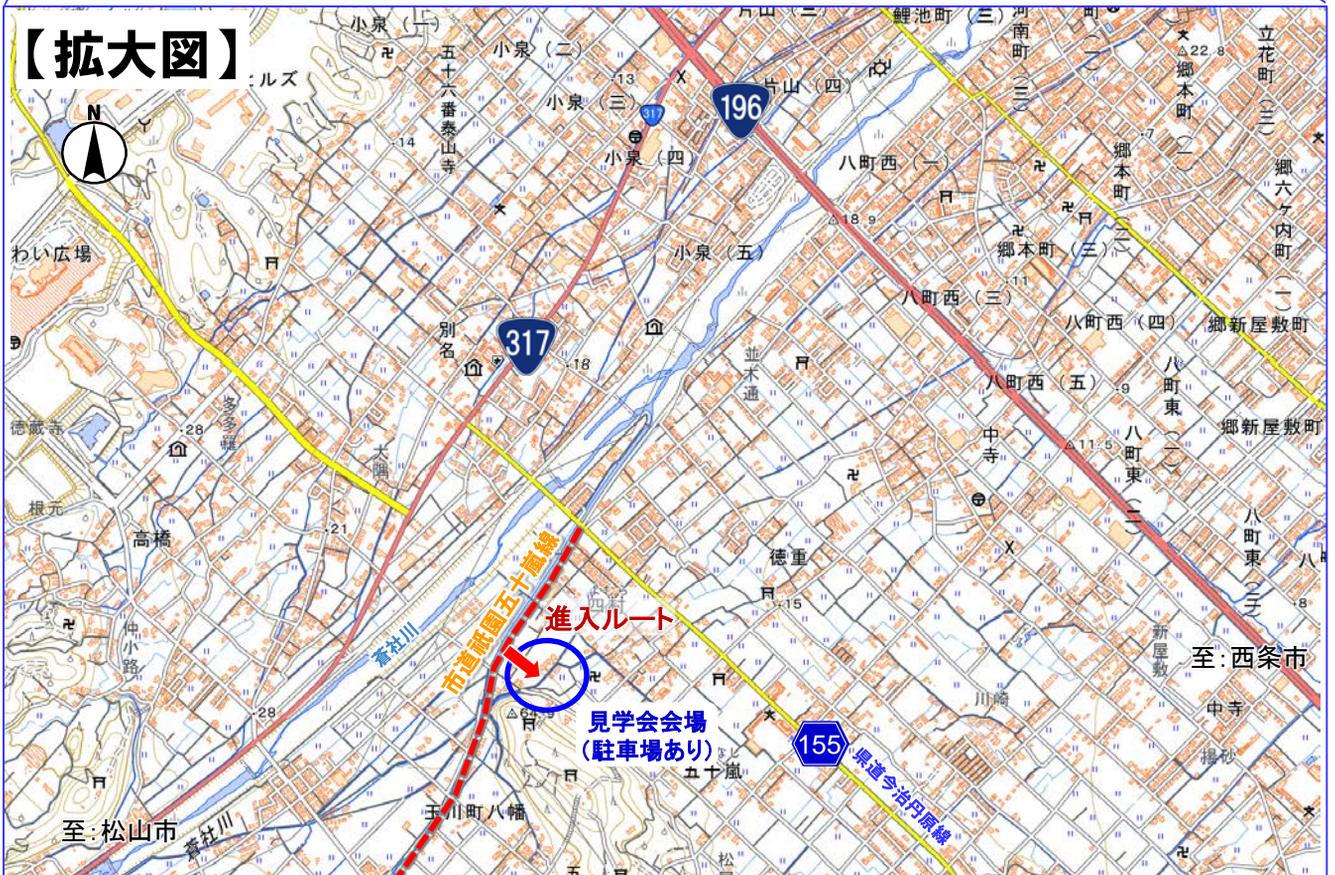
見学会位置図

【位置図】



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。

【拡大図】



見学会の概要

ICT活用 ～構造物工（橋脚・橋台）～

【地上型レーザースキャナを用いた出来型管理の紹介】

起工測量

- ・起工測量計測データの作成

3次元設計
データ作成

- ・3次元設計データ及び
基礎設計データの作成

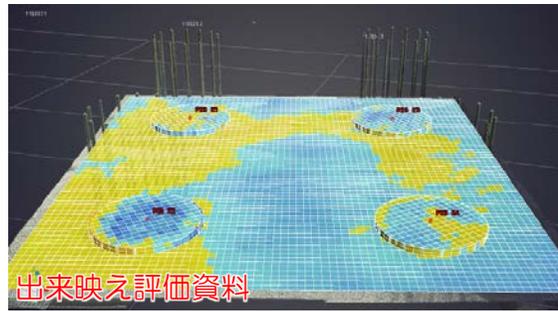
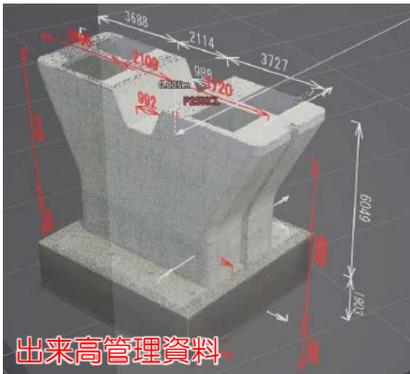
施工

(通常施工)

出来形計測

- ・計測点群データ
- ・出来形評価用データ
- ・出来形計測データ
- ・出来形管理資料作成
- ・出来映え評価資料

納品



工事事故対策

<VR安全教育>



【VR事故体験・安全教育を紹介】

→事故の多い状況を再現したシチュエーションを体験

<架空線事故対策>



【レーザーバリアによる架空線事故対策を紹介】

→レーザースキャナを用いて、面で障害物を検知
バリア面に接触するとサイレン等で危険をお知らせ

